

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL: 072-455-2201

FAX: 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2006年(平成18年)11月2日

第13回関西国際空港自衛消防総合訓練実施について

消防法第8条及び旅客ターミナルビル消防計画第7条に基づき、旅客ターミナルビルにおいて、第13回関西国際空港自衛消防総合訓練を下記のとおり実施いたしますのでお知らせします。

記

1. 訓練の目的

消防法第8条及び旅客ターミナルビル消防計画第7条に基づき、旅客ターミナルビルに勤務する関係者(以下「空港従業員」という。)が参加して、初期消火、通報及び避難誘導の総合訓練を実施することにより、火災発生時の在館者の安全確保に必要な活動の習熟を図るとともに、防火管理担当者だけでなく、空港従業員全員の災害に対する意識、防災行動力をより一層向上させることを目的とします。

2. 訓練日時及び場所

- (1) 訓練日時 平成18年11月10日(金)15:00～16:00
- (2) 訓練場所 旅客ターミナルビル全館及び駅舎棟3階北広場

3. 訓練参加者

- (1) 自衛消防訓練
 - 旅客ターミナルビル内事業所
 - CIQ(税関・入国管理局・検疫所・動物検疫所・植物検疫所)
 - 大阪ガス(株)
 - 関西国際空港(株)
 - 関西国際空港(株)関連会社各社
- (2) 消防訓練
 - 泉佐野市消防本部
 - 関西国際空港(株)空港消防隊

4. 訓練概要

旅客ターミナルビル3階の飲食店舗コロナトライアーノ厨房から出火。関係機関へ通報するとともに初期消火を行ったが火災は延焼拡大し、旅客ターミナルビル屋外への避難を実施します。大阪ガス(株)は到着後、ガス設備等の点検調査を行います。全員の避難が終了後、第1避難場所で防火扉、防火シャッター、防煙たれ壁の閉鎖、及び排煙設備の作動を行います。

次に、参加者は第2避難場所に移動し、泉佐野市消防本部より屋内消火栓の操作方法の説明と訓練講評を受けます。

5. 訓練内容

(1) 自衛消防訓練

通報連絡訓練(119番通報、非常放送)
初期消火訓練(消火器・屋内消火栓)
避難誘導訓練
防災センター運用訓練(総合操作盤操作訓練)
安全防護訓練
ガス設備等点検調査訓練
消防設備・防災設備作動訓練

(2) 消防隊訓練

消火活動訓練
逃げ遅れの救助訓練

6. 泉佐野市りんくう消防署空港分署長講評

7. 関西国際空港旅客ターミナルビル共同防火管理協議会会長挨拶

なお、旅客ターミナルビル以外の施設においても下記の日程にて自衛消防訓練を実施いたします。

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| ● 航空会社北棟・南棟 | 平成18年11月15日(水)
10時00分～12時00分 |
| ● 国際貨物地区 | 平成18年11月29日(水)
10時00分～11時00分 |
| ● 関空展望ホール | 平成18年11月30日(木)
9時00分～9時30分 |
| ● エアロプラザ | 平成18年12月4日(月)
14時30分～15時30分 |
| ● 空港駅・立体駐車場 | 平成18年12月5日(火)
9時45分～10時45分 |

消防訓練の日時については、火災事案等があった場合は変更又は中止する場合があります。

お問い合わせ先
関西国際空港株式会社
セキュリティ部消防防災企画グループ
TEL:072-455-2077

